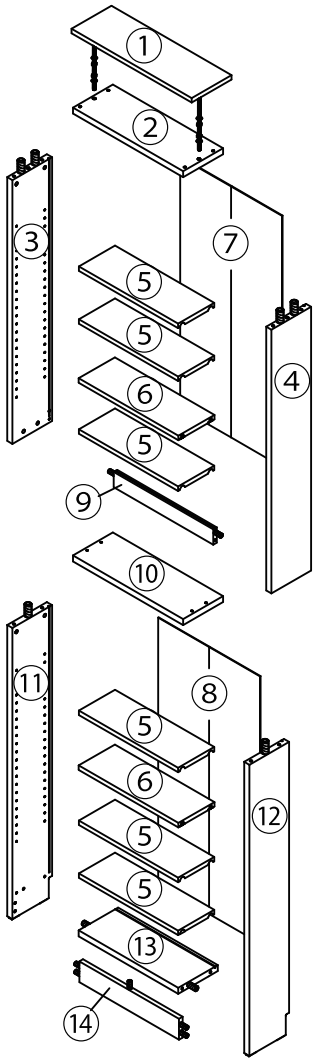
付属部品一覧



①突っ張り板×1
②天板×1
③側板(左上)×1
④側板(右上)×1
⑤移動棚×6
⑥固定棚×2
⑦背板（上）x 1
⑧背板（下）×1
⑨横桟×1
⑩中天板×1
⑪側板（左下）×1
⑫側板（右下）×1
⑬底板×1
⑭幕板×1

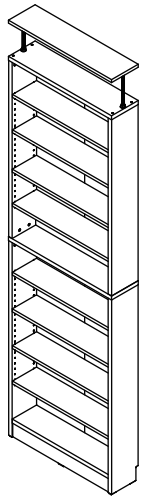
※⑦背板（上）は、⑧背板（下）よりも短いです。
また、背板はどちらも半分に折りたたまれています。

※お買い上げありがとうございます。
・組み立てにはドライバー等をご用意ください。
・必ず組立順序に従って二人以上で組み立ててください。
・組み立ての際、床などに傷が付かないようレジャーシート等を敷かれることをお勧めします。
・事故、破損を防ぐために組み立て中および完成後の商品の移動の際、押したり引いたりしないでください。

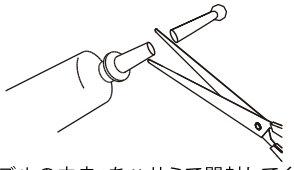
A	接着剤	×1	E	背板留め 20mm	×16 Set
B	連結ボルト	×18			
C	カムロック	×18	F	突っ張り用ねじ	×2
D	連結シャフト	×8	G	レンチ	×1

H	棚受け	×24	J	転倒防止パーツ	×2 Set
I	目隠しキャップ	×12			

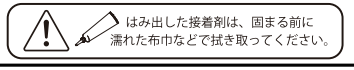
完成図



サイズ（約） 幅700×奥行180×高さ2287-2450mm

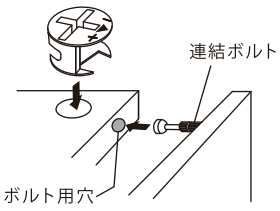


接着剤は「ノズルの中央」をハサミで開封してください。
※ノズルの先端を切り落とすと、接着剤が後ろ側から漏れることがありますのでご注意ください。

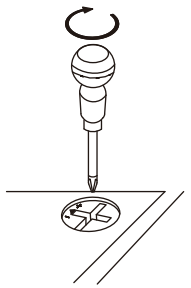


カムロックの取り付け方

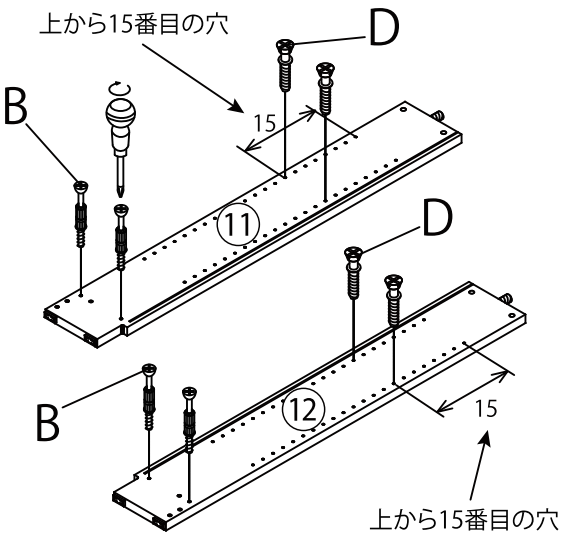
① カムロックの▲の印が連結ボルトの向きに向くように穴の奥まで入れてください。



② 連結ボルトをボルト用穴に差しこむように板同士を合わせます。



③ ドライバーでカムロックを右に回し板同士を固定します。



使用する部品



B×4　D×4

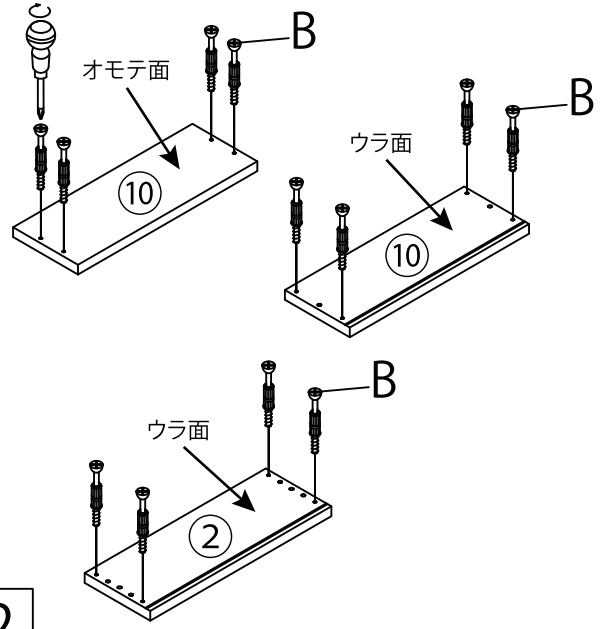
1. ⑪⑫側板（左下、右下）に連結シャフトを取り付けます。

2. 図の位置に連結ボルトを取り付けます。まっすぐしっかりとセットしてください。

ワンポイント
連結シャフトを上から15番目の穴に取り付けると、棚のスペースを均等に割り振ることができます。

※イラストはイメージ図のため、穴数は製品と異なります。
予めご了承ください。

1



使用する部品

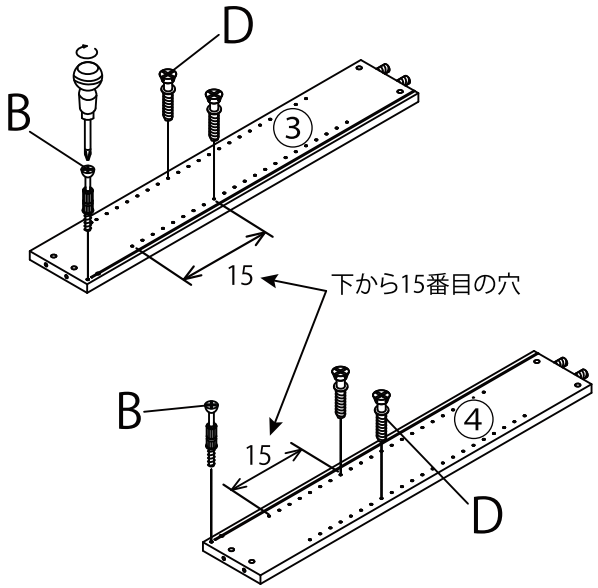


B×12

1. ⑩中天板のオモテ面、4ヶ所に連結ボルトをドライバーで取り付けます。
同じ⑩中天板を裏返しウラ面の図の位置4ヶ所に、連結ボルトをドライバーで取り付けます。

2. ②天板のウラ面の図の位置4箇所に、連結ボルトを同様に取り付けます。

2



使用する部品



B×2　D×4

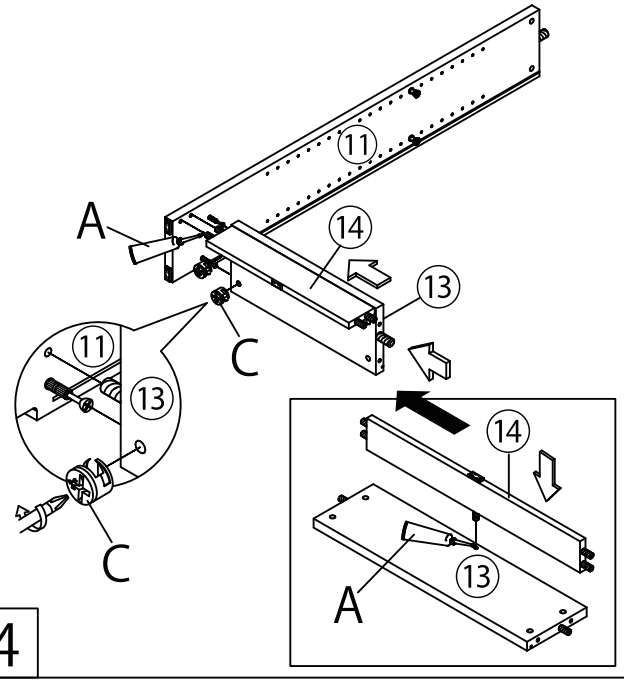
1. ③④側板（左上、右上）に連結シャフトを取り付けます。

2. 図の位置に連結ボルトを取り付けます。

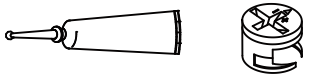
ワンポイント
連結シャフトを下から15番目の穴に取り付けると、棚のスペースを均等に割り振ることができます。

※イラストはイメージ図のため、穴数は製品と異なります。
予めご了承ください。

3



使用する部品



A×1　C×2

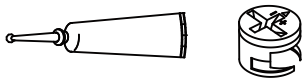
1.⑬底板のダボ穴に接着剤を差し⑭幕板を⑬底板へ取り付けます。

2. カムロックの向きに注意しながら⑬底板のカムロック穴にカムロックをセットします。

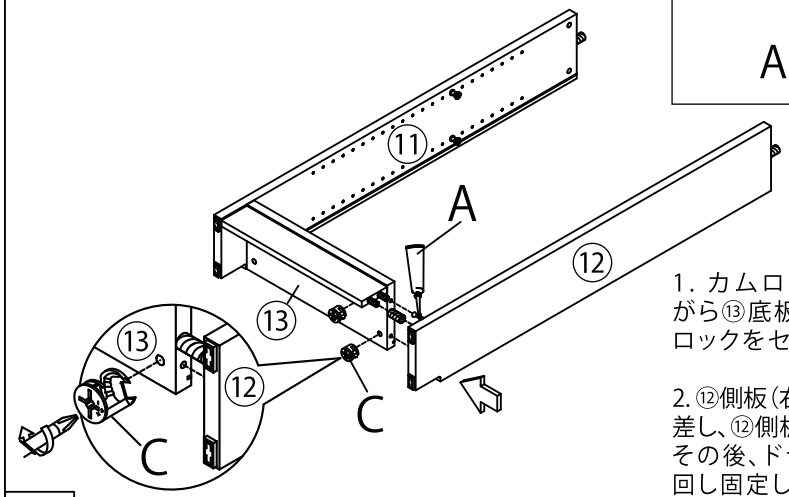
3. ⑪側板（左下）の木ダボ用穴に接着剤を差し、図のように⑬底板を差し込みます。
その後ドライバーでカムロックを回し、しっかりと固定します。

4

使用する部品



A×1　C×2

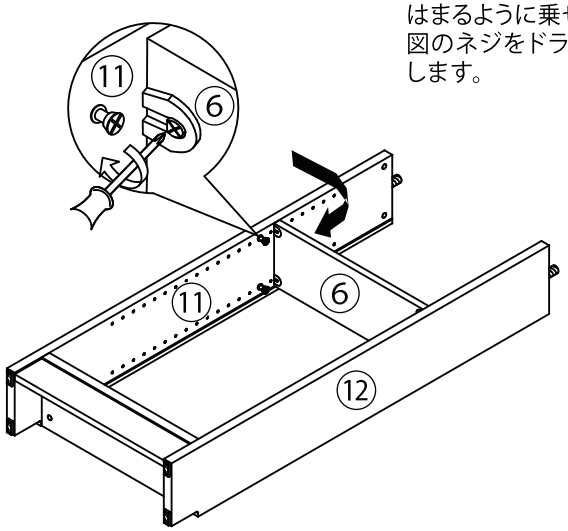


1. カムロックの向きに注意しながら⑬底板のカムロック穴にカムロックをセットします。

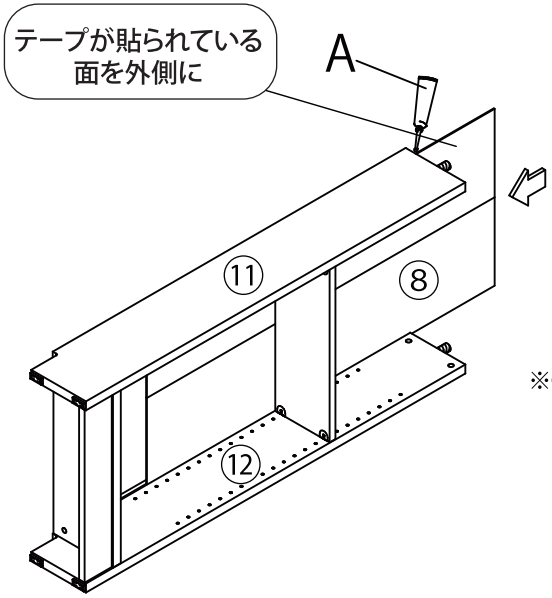
2. ⑫側板（右下）のダボ穴に接着剤を差し、⑫側板を底板に取り付けます。その後、ドライバーでカムロックを回し固定します。

5

⑥固定棚を連結シャフトの上にしっかりはまるように乗せ、⑥固定棚の裏側にある図のネジをドライバーで回して棚を固定します。



6



使用する部品

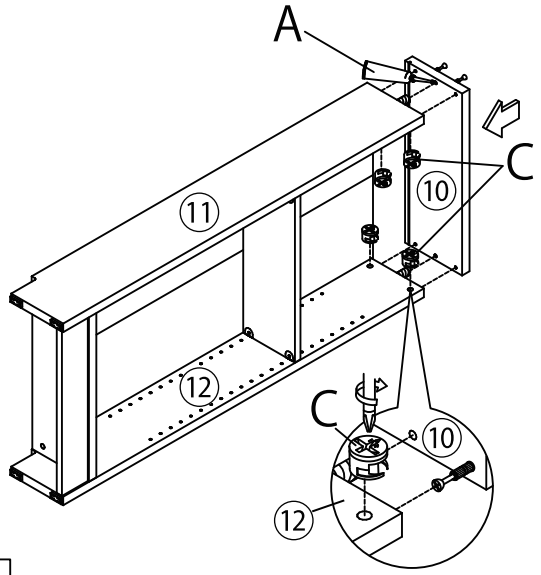


A×1

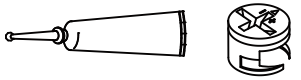
⑪⑫側板（左下、右下）の溝に接着剤を差し、図のように折りたたまれている⑧背板（下）を開き、その溝にそって差し込みます。

※⑧背板（下）は⑦背板（上）よりも長いです。
間違えないようご注意ください。

7



使用する部品



A×1　C×4

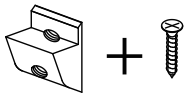
1. ⑪⑫側板（左下、右下）の図のカムロック穴にカムロックをセットします。

2. ⑩中天板の木ダボ用穴に接着剤を入れて図のように⑩中天板を⑪⑫側板（左下、右下）に取り付けます。その後ドライバーでカムロックを回し固定します。

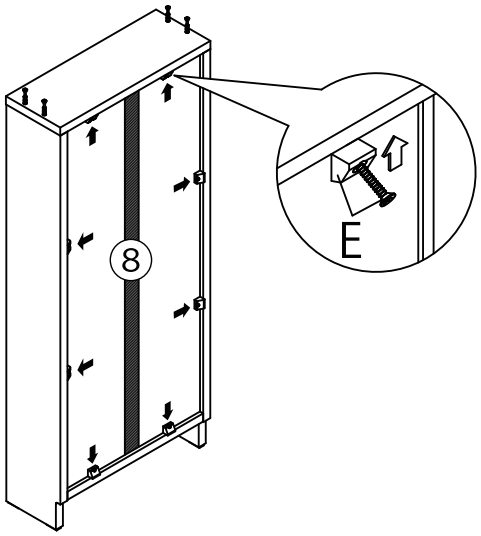
8

9

使用する部品

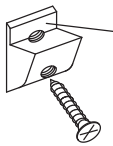


E×8



図の位置を目安に⑧背板と各板の隙間に背板留めの薄い部分を確実に差し込みネジで固定してください。

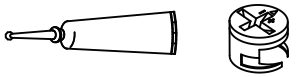
背板留めの固定方法



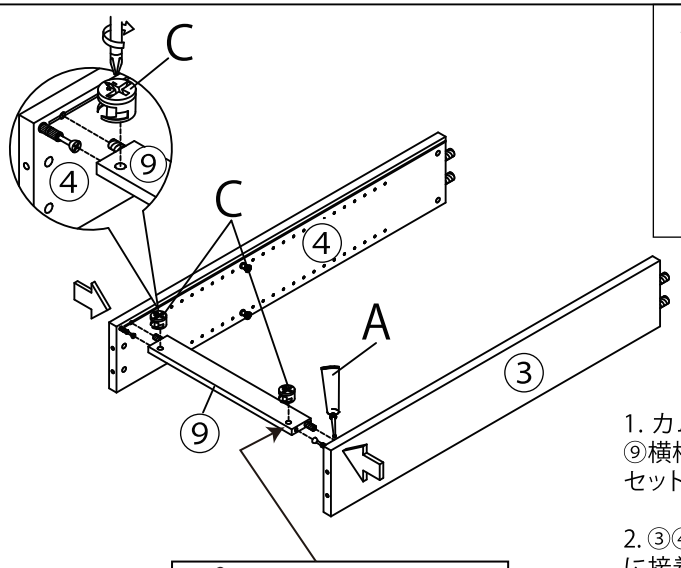
背板と溝の隙間に「ハネ」を差し込み付属のネジで固定します。

10

使用する部品



A×1　C×2



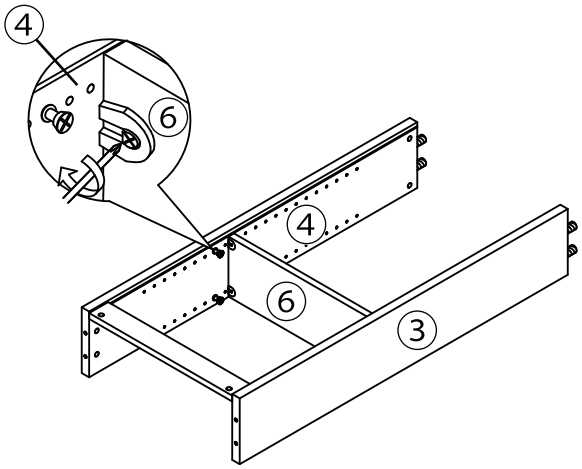
板の向きに注意
この手順の板には向きがあります
カムロック穴を裏側に。

1. カムロックの向きに注意しながら⑨横桟のカムロック穴にカムロックをセットします。

2. ③④側板（左上、右上）の木ダボ用穴に接着剤を差し、図のように⑨横桟を差し込みます。
その後ドライバーでカムロックを回し固定します。

11

⑥固定棚を連結シャフトの上にしっかりはまるように乗せ、⑥固定棚の裏側にある図のネジをドライバーで回して棚を固定します。

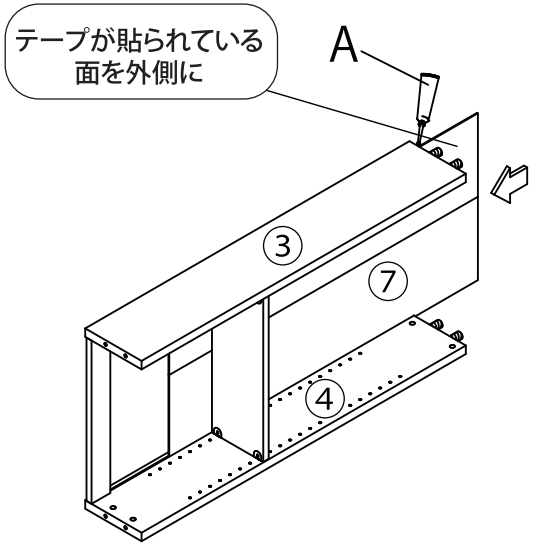


12

使用する部品



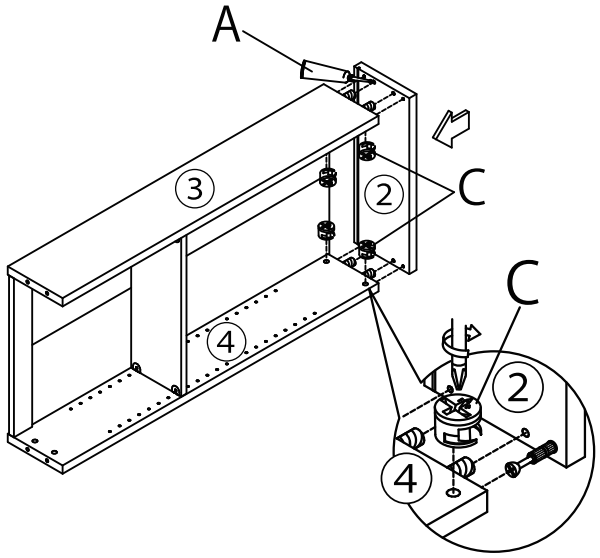
A×1



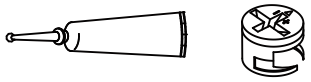
③④側板（左上、右上）の溝に接着剤を差し、図のように折りたたまれている⑦背板（上）を開き、その溝にそって差し込みます。

※⑦背板（上）は⑧背板（下）よりも短いです。
間違えないようご注意ください。

13



使用する部品

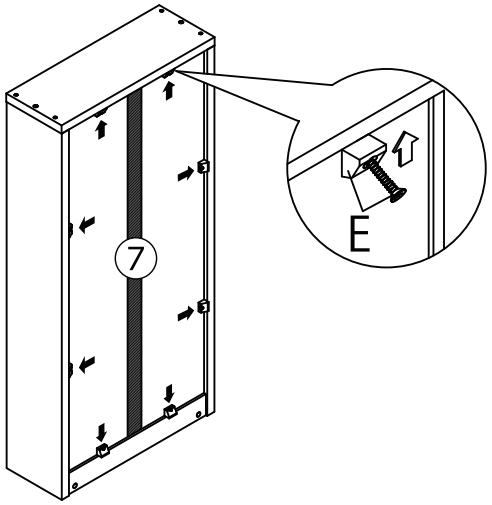


A×1　C×4

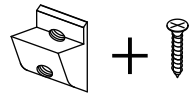
1. ③④側板（左上、右上）の図のカムロック穴にカムロックをセットします。

2. ②天板の木ダボ用穴に接着剤を入れて図のように②天板を側板に取り付けます。その後、ドライバーでカムロックを回し固定します。

14



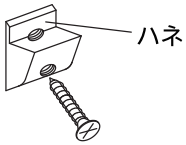
使用する部品



E×8

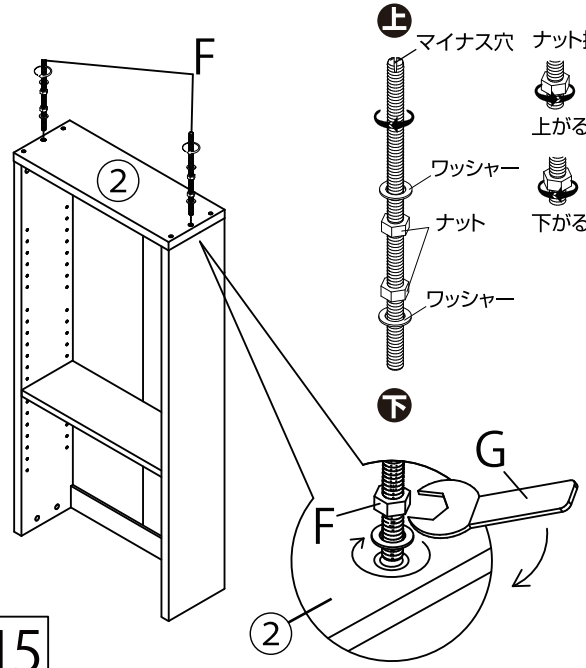
図の位置を目安に⑦背板（上）と各板の隙間に背板留めの薄い部分を確実に差し込みネジで固定してください。

背板留めの固定方法



背板と溝の隙間に「ハネ」を差し込み付属のネジで固定します。

15



使用する部品

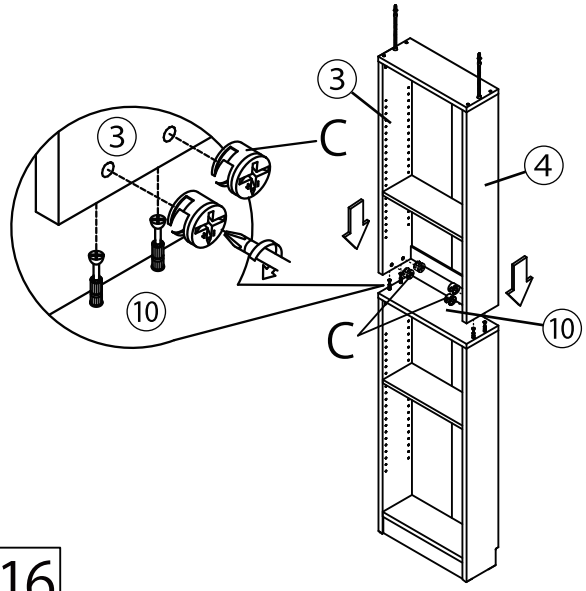


F×2　G×1

②天板に突っ張り用ねじを取り付けます。

1. 突っ張り用ねじのワッシャーがナットの内側にある場合は、外側に来るようにセットします。
2. 突っ張り部分の必要な長さを確認し、それよりもねじの長さが短くなるようにナットの位置を調整します。
3. マイナス穴がある側を上にして、②天板へ右回しで取り付けてください。
その際、左右が同じ位置になるようにセットし、天板側のナットをレンチで仮留めします。

16



使用する部品



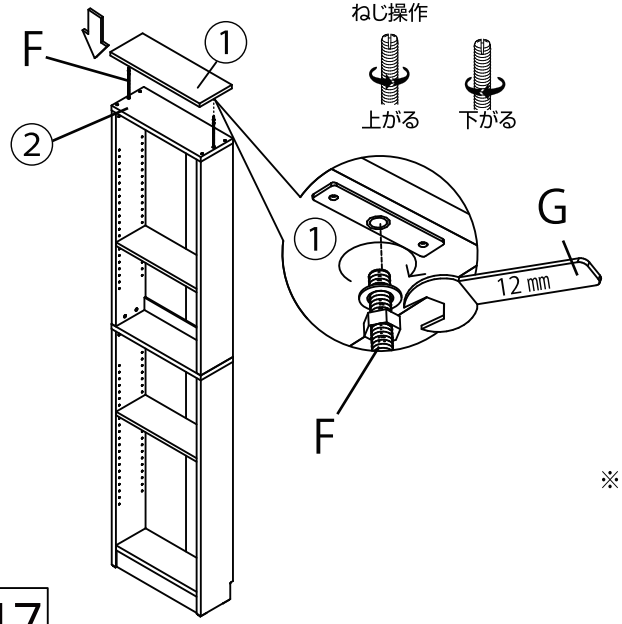
C×4

1. カムロックの向きに注意しながら③④側板（左上、右上）のカムロック穴にカムロックをセットします。

2. 下部の⑩中天板の連結ボルトが上部の③④側板のカムロックに通るように、上部ユニットを下部ユニットの上に乗せます。その後、カムロックを回し上下を固定します。

※上部ユニットを乗せる際は、
突っ張り用ねじが天井に当たらないようご注意ください。
当たりそうな場合は、あらかじめねじを短く調整してください。

17



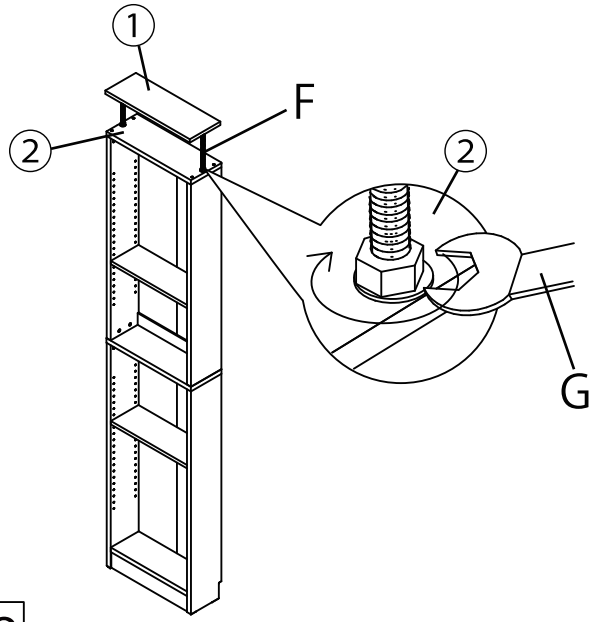
使用する部品

G×1

②天板に取り付けた突っ張り用ねじの上に①突っ張り板を乗せ、突っ張り板が天井に当たる位置までネジ部分を回して調整します。
突っ張り板が天井に当たった時点で、ネジ操作を止めて、突っ張りネジのナットをレンチで締めて固定します。

※突っ張り板が天井に当たった状態でねじをさらに上がる方向へ操作すると、板が破損しますので、ご注意ください。

18

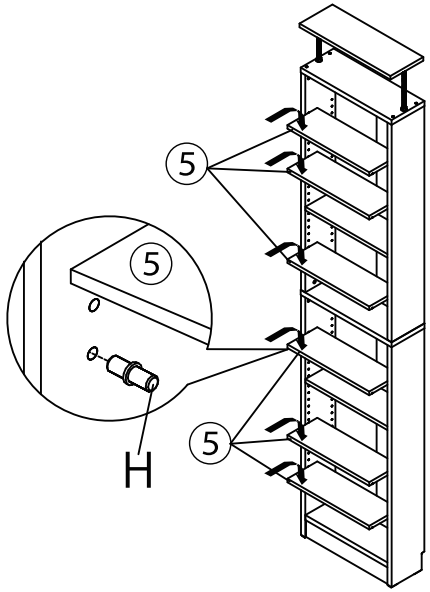


使用する部品

G×1

さらに②天板側のナットをレンチで締め、しっかりと固定します。

19

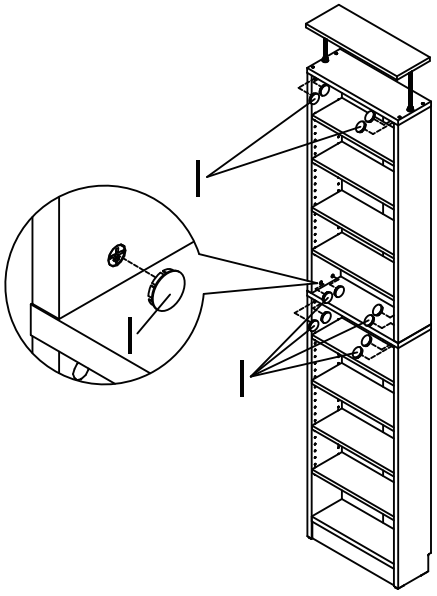


使用する部品

H×24

図のように好みの位置へ棚受けを差し込み⑤棚板を載せてください。

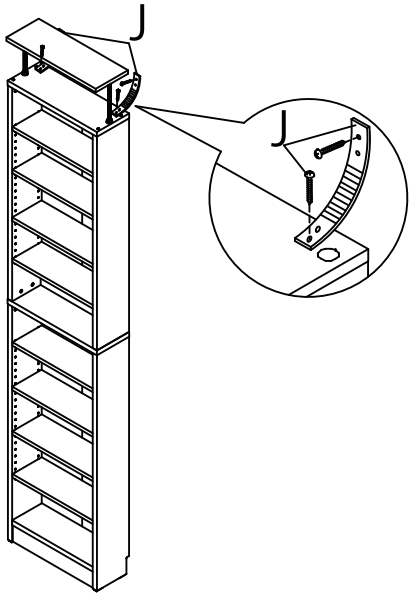
20



使用する部品

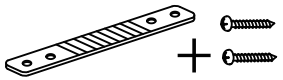
I×12

図の位置のカムロック穴に、目隠しキャップを取り付けてください。



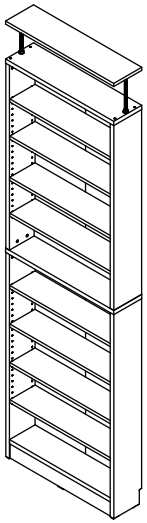
21

使用する部品



J×2

転倒防止パーツを取り付けてください。



以上で完成です。

※イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。
※製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社エイ・アイ・エス　TEL: 0280-98-5171　E-MAIL: ib@ais-gr.co.jp

22

⚠ 使用上の注意

- 直射日光が当たる場所や、高温・多湿となる所では使用しないでください。
  変形・変色・カビ等の原因となります。
- 本商品は屋内向けの商品の為、屋外では使用できません。
- 商品は必ず傾斜面や段差のない水平な場所でご使用ください。
- 商品を強く揺すったり引っ張ったりしないでください。破損、転倒の原因となります。
- 移動する際は、床にキズを付けないよう物等を乗せたままで移動しないでください。
  又、引きずらないでください。
- 加熱したなべ、湯沸し、レンジで加熱した器 等を直接置かないでください。
- 転倒する原因となりますので、商品に立ったり、踏み台として使用したりしないでください。
- 荷重は一点に集中的にかからないように、平均的にしてください。
- 用途以外の目的では使用しないでください。
- お手入れする際は、から拭きをしてください。汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いてください。その後は水分が残らないように、から拭きしてください。
- 業務用として使用しないでください。
- 木材の接着剤成分等（ホルムアルデヒド）が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合が有ります。その場合はしばらくの間、換気をし風通しのよい場所で放置してください。乳幼児の衣類などを収納される場合はビニール袋等に入れた上で収納してください。